

シャープとシャープ替芯をブラック&トレンドカラーで同時発売

『ユニ アルファゲル スイッチ』

シャープ替芯『uni(ユニ)』

～シャープ替芯『uni』より、初の限定色であるブラックケース発売～

5月18日(水) 数量限定発売

三菱鉛筆株式会社(本社:東京都品川区 社長:数原滋彦)は、使用シーンに合わせて“クルトガモード”と“ホールドモード”を切り替えられるシャープ『ユニ アルファゲル スイッチ』(参考価格:1,100円/税抜1,000円)と、書いた後のノートをキレイに保つ新開発のシャープ替芯『uni(ユニ)』(参考価格220円/税抜200円)より、ブラックとトレンドカラーを取り入れた数量限定モデルを5月18日(水)に同時発売いたします。

このたび発売する『ユニ アルファゲル スイッチ』は、ブラックを基調にトレンドのグリーンとサンドカラーを組み合わせ、アウトドアの雰囲気がありながらシティー感覚もあるデザインとなっています。

シャープ替芯『uni』のスライドケースは、2021年発売以来オフホワイトを基調としたシンプルな外観が特長ですが、今回初となる限定色は、同時発売のシャープとそろえてお使いいただけるように、ブラックをベースカラーに採用しました。



左: 『ユニ アルファゲル スイッチ』ダークグリーン(芯径:0.5mm)、サンドベージュ(芯径:0.3mm)
右: 『uni(ユニ)』ブラックケース(硬度:HB/芯径:0.5mm、0.3mm)

【商品特長】

シャープ『ユニ アルファゲル スイッチ』とシャープ替芯『uni』は、2021年度グッドデザイン賞を受賞するなど、機能だけではなくデザイン面でも注目されている人気商品となっています。シャープヘビーユーザーである中高生がおそろいで使うことでより楽しんでいただけるよう、今回シャープとシャープ替芯のカラーリングに統一感を持たせ同時発売いたします。



ユニ アルファゲル スイッチについて

■「芯が回ってトガリ続ける」“クルトガモード”と、「安定した筆記感」の“ホールドモード”を切り替え可能

●クリップ部を回して、“クルトガモード”と“ホールドモード”を切り替えることで、使用シーンによって使い分けができます。

“クルトガモード”：書きたびに芯が少しずつ回転することにより、芯の先がいつもトガっているの、書いた文字が太くなることなく、キレイに書くことができます。キレイなノートを作りたいという場合に最適です。

“ホールドモード”：文字の太さの違いや濃淡を気にせず、ノート全面に早くたくさん書きたい場合に、安定した筆記感で書くことができます。暗記等の勉強に最適です。

●“クルトガモード”のときには、芯が回転しています。軸に開いた窓から、内部に搭載されたクルトガエンジンの色が変わることによって、芯が回転していることを確認できます。



クルトガモード



ホールドモード(ロゴがクリップで隠れます)

■疲れにくく、集中力が続く衝撃吸収アルファゲルグリップ

グリップ部に、衝撃吸収アルファゲルを使うことにより、筆記中も指の疲れを軽減し、集中力が続きます。

■安定感のある「かため」グリップを採用

『ユニ アルファゲル』シリーズでは、幅広いかたさのグリップを取りそろえています。『ユニ アルファゲル スイッチ』では、グリップのかたさに、人気の“かため”を採用しました。握り始めはアルファゲル特有のやわらかさがあり、筆記中はゲルの反発力が強くかたさを感じるゲルグリップで、握った際の安定感があり、しっかり握って書くことができます。

シャープ替芯『uni』について

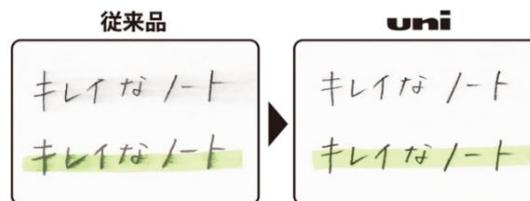
■くっきり濃いのに汚れにくい

“これからは、汚さない。”^(注1) — 独自成分配合により芯粉が紙面に高密着。くっきり濃い文字を書くことができ、かつ、こすれに強いいため筆記後のノートをキレイに保ちます。紙面同士の擦過や手の接触^(注2)による紙面の汚れを抑制するため、何度も見返すノート作りに最適なシャープ替芯です。(図参照)

■マーカーを引いても文字がにじみにくい

蛍光ペンなどのマーカーを引いても、芯粉の広がりを抑制するので文字がにじみにくく紙面を汚しません。また、マーカーのペン先に付着する芯粉による汚れも軽減します。(図参照)

密着芯でキレイなノートつづく。



独自成分配合により芯粉が紙面に高密着。
こすれに強くノートをキレイに保ちます。

図：従来品と uni の比較

* 上段はティッシュで3回こすった場合(0.5 HB)、下段は蛍光ペンを1回引いた場合(0.5 HB)

■シンプルなデザインのケース

あえて中身を見せない不透明でマットな質感を採用。ケース中央には円形のくぼみがあることで視覚的なアクセントとなると同時に、スライドしてケースを開閉する際の指掛かりにもなります。

■スライド式ケースで芯が取り出しやすい

シンプルなスライド操作で開閉できるため、スムーズな芯の取り出しができます。

■0.3 mm芯は1 ケースに 25 本入り

ユーザーの細書き傾向を受け、近年 0.3mm 芯の市場に占める割合が高まっています。従来品と比べて10本増となる25本入りとすることで、需要の高まりに応えています。

(注1) 筆記後の擦過による芯粉の広がりを紙面の汚れと定義しています。一定条件下では従来品と比べ

最大5割汚れを抑制します。芯径・硬度や紙の種類、筆記荷重等の条件の違いにより汚れ抑制結果に差が出ます。

(注2) 皮脂量や水分量の多寡、接触の強弱により汚れ抑制結果に差が出ます

【商品概要】

商品名	ユニ アルファゲル スイッチ
品名	M5-1009GG 1P
芯径	0.5 mm
軸色	ダークグリーン
参考価格	1本 1,100円 (税抜 1,000円)

商品名	ユニ アルファゲル スイッチ
品名	M3-1009GG 1P
芯径	0.3mm
軸色	サンドベージュ
参考価格	1本 1,100円 (税抜 1,000円)

商品名	シャープ替芯 uni(ユニ)0.5 mm
品名	UL-S-0.5-40
芯径	0.5mm
硬度(ケース色)	HB(ブラック)
参考価格	220 円(税抜 200 円)

商品名	シャープ替芯 uni(ユニ)0.3 mm
品名	UL-S-0.3-25
芯径	0.3mm
硬度(ケース色)	HB(ブラック)
参考価格	220 円(税抜 200 円)

【ご参考】

■集中力が続く『ユニ アルファゲル』シリーズについて

『ユニ アルファゲル』は集中力を維持することをコンセプトとした商品です。衝撃吸収アルファゲルグリップにより、筆記中も疲れにくく、汎用シャープと比べ、脳活動が維持される傾向があります。

学習している状態では、情報処理速度や記憶、ならびに注意などの前頭前野の脳機能が活発化します。脳の活動が長く続くことは、集中しているという状態にもつながります。

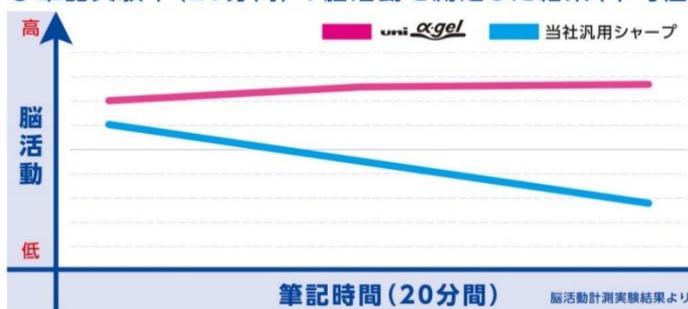
＜実験について＞

『ユニ アルファゲル』と汎用的なシャープとを使ってそれぞれ 20 分間の筆記作業を行った際の、前頭前野の脳血流変動を計測することにより脳活動をグラフ化しました(下図参照)。

前頭前野の脳活動が低下すると「注意機能」や「遂行機能」が下がるという知見があり、「注意機能」が維持できないということは、集中が途切れている状態と考えられます。

実験の結果、『ユニ アルファゲル』を使用したときは、汎用的なシャープを使用したときと比べ、前頭前野の脳活動が維持されることが分かりました。(実験協力:株式会社 NeU^(注3))

● 筆記実験中(20分間)の脳活動を測定した結果(平均値)



■シャープ「クルトガ」について

シャープの芯先に初めて注目し、新開発した機構「クルトガエンジン」を搭載した商品です。従来のシャープは、芯がだんだん斜めに摩耗する「偏減り(かたべり)」により、文字が太くなる・折れやすい・崩れた芯で紙面が汚れやすいなどの問題があり、その解決のために、芯自体を回転させる機構を開発しました。

書きたびに芯が少しずつ回転することにより、(1)細く、クッキリ書き続けられる(2)芯先が紙面に引っかかりにくく、安定した筆記状態が続く(3)芯の粉が出ず、紙面を汚さない、といった特長があります。

2008年3月発売以来、学生を中心に大好評いただいております。大手流通POS年間販売金額実績では、2009年から最新の2021年のデータで、13年連続シャープ売り上げNo.1となっています。(クルトガエンジン搭載商品含む)

(注3) 東北大学加齢医学研究所 川島研究室の「認知脳科学知見」と日立ハイテクの「携帯型脳計測技術」を融合させ、脳科学の産業利用を目指す脳科学カンパニー

〈報道関係 お問い合わせ先〉
 三菱鉛筆株式会社 経営企画室 広報担当 飯野、望月
 TEL 03-3458-6222

※ 商品に関するお問い合わせは「三菱鉛筆お客様相談室」でお受けしています。TEL 0120-321433